

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	07_福島県
市区町村名	07367只見町
自治体区分	都道府県

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状値	単位	目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）	目標等の公表先
07367只見町	②学校と地域の課題	03 学校支援ボランティアの確保・育成	コミュニティスクールとして、様々な形で学校と地域が連携しているが、人が固定化していることから、今後の先細りが危惧されるため、新規地域人材の発掘が課題。	・地域学校協働推進員を3名委嘱する ・つなぐんリストの周知と活用 ・地域講師の活用（55件） ・ESDパートナー企業との共同事業の充実	・令和6年度は地域講師の活用が55件と充実していたので、令和7年度も引き続き活用を行う予定。	・学校支援ボランティアの人数や学校の支援回数が増える。 ・地域と学校との協働が推進される。	新規学校支援ボランティアの人数	2	件	10	12	03 本年度の目標値を達成し、課題の改善が見られた。 事業における成果：町内小学校が農業体験に力を入れるようになったことと、スキー教室での地域講師の活用が進んだことから目標が達成された。 課題・改善点：目標が達成され、よい流れとなっているので、引き続き取り組みを進めていきたい。	https://www.town.tadami.lg.jp/information/education/2026/08/mt-preview-9100525ef67fc8078204d291c7ff6752298a2fa1.html?1787877310
07367只見町	③学校と家庭の課題	02 放課後等における多様な体験活動	放課後子どもクラブでは、地域講師を活用した多様な体験活動の実施を目標としているが、通常業務に追われて新規の活動が進まないことが課題。	・年間計画を立て、地域講師を活用した体験活動を進める ・地域講師を活用した体験活動を5回×3地区を目標に実施する。	・令和6年度は体験が2回のみで、地域講師についても町組織の方のみの関わりとなったため、令和7年度は一般町民の方を講師とした取組を行う予定。	・子どもたちが多様な体験を通して、自分自身の可能性に気づく。 ・地域の大人との交流を通して、「只見愛」を深める。 ・関わった大人は地域全体で子どもを育てることを意識するようになる。	地域講師を招いての体験活動の回数	4	件	15	2	02 本年度の目標値を下回り、取組の工夫・改善が求められる。 事業における成果：子どもたちの体験については公募イベントに応募し採択され実施することができたが、地域講師の活用は進まなかった。 課題：委託事業者に地域講師の活用の重要性について、十分に伝えることができなかった。 改善点：委託事業者と地域講師の活用について相談し、方向性を共有した。	